

教 育 長 事 務 報 告

月 日	行 事 名	場 所
4月24日(水)	教育委員会定例会	市役所本庁舎
	生徒指導主事研修会	市役所本庁舎
	県学校教育 I C T 推進協議会及び 県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換	サンセール盛岡
4月25日(木)	部活動地域移行説明会	市役所本庁舎
4月26日(金)	地域振興財団 表敬訪問	市役所本庁舎
	花北地区租税教育推進協議会定時総会	花巻税務署
4月29日(月)	消防演習、祝賀会	展勝地、 ホテルシティプラザ北上
4月30日(火)	県高校改革課 表敬訪問	市役所本庁舎
	北上西和賀地区戦没者追悼式	さくらホール
	北上市P T A連合会 功労者表彰式	ホテルシティプラザ北上
5月1日(水)	副校長会 表敬訪問	市役所本庁舎
5月3日(金)	県立黒沢尻北高等学校創立100周年 記念式典、記念講演会、記念祝賀会	さくらホール及び ブランニュー北上
5月7日(火)	全国JOC春季大会男子水泳全国大会報告 表敬訪問	市役所本庁舎
	和賀地区校長会 歓迎会	ブランニュー北上
5月9日(木)	第74回全国都市教育長協議会 定期総会及び研究大会	長崎市
～5月10日(金)		
5月14日(火)	市議会全員協議会	市役所本庁舎
5月17日(金)	ジャパンマテリアル株 表敬訪問	市役所本庁舎
5月18日(土)	市内小中学校運動会・体育祭訪問	和賀西小学校外
5月20日(月)	奨学生選考委員会	市役所本庁舎
	北上市交通安全対策協議会 総会	生涯学習センター
5月21日(火)	盛岡地方法務局花巻支局 表敬訪問	市役所本庁舎
	校長代表者会議	市役所本庁舎
5月22日(水)	(一社)岩手県建設業協会 北上支部優良従業員表彰式	ブランニュー北上
5月23日(木)	㈱東北銀行及び㈱西部開発農産 寄贈式	黒沢尻幼稚園
	県立高等学校教育の在り方に関する地区別懇談会	なはんプラザ
5月24日(金)	市史編さん委員会	市役所本庁舎
	ジャパンマテリアル株 寄贈式	市役所本庁舎
	市民大学 開講式	生涯学習センター

月 日	行 事 名	場 所
5月25日(土)	退職校長会和賀会 総会、慶祝・歓迎会	ホテルシティプラザ北上
	詩歌文学館賞 贈賞式、夕食会	詩歌文学館、 ブランニュー北上
5月27日(月)	学力向上会議	hoKko
5月28日(火)	校長会学校経営研修会	江釣子地区交流センター
5月29日(水)	中学校文化連盟 表敬訪問	市役所本庁舎
	北上郵便局 表敬訪問	市役所本庁舎
	教育委員会定例会	市役所本庁舎

令和6年5月29日(水)

5月 教育長事務報告

今定例会では、

- 1 4月24日(水) 県学校教育ICT推進協議会(令和6年度第1回)
- 2 4月24日(水) 県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換(令和6年度第1回)
- 3 5月9日(木)~10日(金) 第74回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会
- 4 5月23日(木)と24日(金) 寄贈関係

と、事務報告にはありませんが、

- 5 各種コンクール・大会・表彰関係

以上5件について報告いたします。

【県学校教育ICT推進協議会】

- 1 日時 令和6年4月24日(水) 13:30~15:00
- 2 場所 サンセール盛岡 1階「大ホール」
- 3 内容

◇議題

- (1) 令和5年度ワーキンググループの開催状況について
- (2) 「学びの改革プロジェクト」の令和6年度の取組について
- (3) 統合型校務支援システムについて
- (4) 岩手県学校教育情報化推進計画の策定について
- (5) 児童生徒1人1台端末共同調達について
- (6) 岩手県学校教育ICT推進協議会の改組について

◇事例報告 「統合型校務支援システムについて(デモンストレーション)」

◇その他

4 所感

議題(1)については、「学校教育ICT活用検討WG」が年6回、「統合型校務支援システム検討WG」は年11回開催されました。「ICT活用検討WG」では、令和6年度のICT活用推進施策や各種WGについて、「校務支援システム検討WG」では、ヘルプデスクへの問い合わせ・対応(FAQ等の公開)について、それぞれ話し合われました。議題(2)の「学びの改革プロジェクト」**資料2**については、新たな取組として「統合型校務支援システムの運用開始」や「1人1台端末を利用した心の健康観察の推進」などが提起されました。議題(3)の「校務支援システム」の目的として「教育の質の改善」「業務の軽減と効率化」を掲げ、令和6年4月から運用開始した11市町村については、「研修会サポート」「運用ルール改善」「導入後の効果測定」のほか、「WGのサポート」などの説明がありました。議題(4)については、国の「学校教育情報化推進計画」(R4.12)では、都道府県並びに市町村でも計画策定を努力義務としており、県の推進計画は今年度中に策定されます**資料4-2**。今後は当市でも「北上市学校教育情報化推進計画」の策定について検討する必要があると考えております。議題(5)については、1人1台端末の着実な更新に向け、県では国の補助金を元に基金を造成し共同調達に関する会議体を設置し

た上で、市町村に対し会議体に参加し端末の調達をするよう求めております。そこで各市町村では今年度中に「端末の調達・利活用・環境整備に関する計画」**資料 5-5**を策定する必要があります。議題(6)では、これまでの「県学校教育 ICT 推進協議会」を「県学校教育 DX・学力育成協議会」に改組する説明がありました。

質疑では、小職から当市での校務支援システムの運用状況について、システム構築が上手くいかず、未だ業務の軽減につながっていないことを伝え、県教委からのシステム構築に向けたサポートの充実について要望いたしました。

事例報告では、教育企画室の三浦伸也指導主事による校務支援システムのデモンストレーションが行われました。

【県教育委員会と市町村教育委員会との意見交換】

- 1 日時 令和6年4月24日(水) 15:15～17:15
- 2 場所 サンセール盛岡 1階「大ホール」
- 3 令和6年度における県教育委員会の施策の方向性等について

令和6年度における「県教育委員会の施策の方向性」について、各担当から、①令和6年度学力向上担当事業等、②令和6年度の義務教育施策の重点、③就学前教育の推進、④令和7年度の学級編制並びに高校魅力化、⑤次期再編計画策定に向けた取組、⑥特別支援教育の推進、⑦男性職員の育児休業等の取得促進に向けた取組の一層の推進、⑧岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)の推進、⑨障がい者雇用の促進、⑩服務管理監の設置、⑪教育振興運動の推進、⑫学校等と岩手県立図書館との連携、⑬学校と岩手県立博物館との連携、⑭学校と岩手県立美術館との連携、⑮岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針、⑯岩手県教育振興計画(2024～2028)、⑰子どもからの意見への対応状況、⑱教育委員会令和6年度の主要事業、⑲全国教員研修プラットフォーム、⑳令和7年度岩手県立高等学校入学者選抜、㉑令和6年度生徒指導関係事業、㉒小中学校における学校司書、㉓小中学校事務長の配置、㉔教職員の綱紀の保持、㉕スクールロイヤー法務相談体制の整備、㉖コミュニティ・スクール導入に関する推進状況。以上26項目について説明がありましたが、その中で主なものについてご報告いたします。

①学力向上担当事業では、研究指定校(各事務所1～2校)と実践協力校(各事務所1校)を指定し、デジタルツールを活用した英語力と数学力の向上を図る。確かな学力の育成として、県学調の教科見直し(中2国・数→数・英)や英検IBAの対象学年・実施時期の見直し(中2・10月→中1・1月)をしたことなど。⑥「いわて特別支援教育推進プラン(2024～2028)」と⑧「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」と⑪「教育振興運動推進プラン(2024～2028)」と⑯「岩手県教育振興計画(2024～2028)」を策定したこと。⑩では、教職員による児童生徒への不適切な指導への迅速な対応と服務管理指導の徹底のため、新たに服務管理監を設置し、服務規律の指導、再発防止「岩手モデル」の推進、スクールロイヤー相談体制の整備・運用などにあたること。⑯令和6年度の主要事業では、主な項目と共に予算額も提示されました。**資料No.18** ⑳高校入学者選抜では、令和7年度からこれまでの「推薦入試(1月下旬)」「一般入試(3月上旬)」を「一般入試」「特色入試」として、共に3月上旬の2日間で実施することとし、5月

中に中学校向けのオンライン説明会を実施する予定としている。②教職員の綱紀の保持では、昨年度も教職員の懲戒処分の事案が多く、各市町村教委でも「不祥事未然防止の取組」を徹底するよう依頼がありました。(具体的取組…1.当事者意識の醸成及び職員の状況把握 2.暴力(体罰)・暴言の防止 3.飲酒運転等の未然防止 4.各所属長による「コンプライアンス宣言」 5.職員の士気向上に向けた風通しのよい職場づくり 6.適正な事務処理の徹底 7.情報提供の確実な実施)③コミュニティ・スクール導入では、県内の小中学校・義務教育学校の進捗率は、79.6%で、全国は58.3%という状況でした。

質疑・応答では、④教育振興運動とCSのすみ分けはどうなるのか。⑤現在も教育振興運動組織がある自治体もあり、自治体ごとの判断で進めてほしい。⑥部活動の土日休日の地域移行について、将来的には全日と考えてよいのか。⑦将来的には全日が望ましい。

5 所感

会議終了時の佐藤一男教育長の挨拶では、教職員の不適切な指導への対応として、今後発信される再発防止「岩手モデル」について注視してほしいこと。令和7年度から公立高校入試制度が大きく変わること。今年度は県の教育振興運動60周年を迎える、新たな教育振興運動推進プラン(2024~2028)の初年度であること。ICT教育では全国的に後れをとっているが、統合型校務支援システムの導入ではトップランナーであること。などが話されました。

今後「学力向上」「部活動の地域移行」「高校入試」「教職員の綱紀保持」など、必要な事項を整理した上で、校長会議等で提示していく必要があると感じた次第です。

今回も意見交換の後は、県教委・市町村教育長との懇親会が開催され、貴重な情報交換の機会となりました。

【第74回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会】

- 期日 令和6年5月9日(木)~10日(金)
- 場所 出島メッセ長崎(長崎県長崎市)
- 出席 全国:約500/804市(区) 岩手県:13/14市

4 日程

<5/9(木)>

◇開会式(9:00~9:45)

◇議事(9:50~10:20)

- 議案第1号 令和5年度歳入歳出決算について
- 議案第2号 令和6年度歳入歳出予算(案)について
- 議案第3号 宣言・決議について
- 議案第4号 研究協議題について
- 役員改選

◇文部科学省講話(10:30~12:00)

- 演題 「初等中等教育施策の動向」
- 講師 文部科学省初等中等教育局

初等中等教育企画課長 常盤木祐一氏

◇教育研究部会(13:30~15:45)



- ・第1部会：教育行財政
 - ・第2部会：学校教育
 - ・第3部会：生涯学習
 - ※第1部会出席
- ◇アトラクション(16:00～)

- ・長崎市立長崎商業高等学校吹奏楽部「マーチングバンド」
- ・鶴鳴学園長崎女子高等学校龍踊部「龍踊り」
- ・銀屋町「鮓太鼓」

<5/10(金)>

◇分野別研究発表(9:30～11:20)

- ・教育行財政：近畿ブロック
- ・学校教育：四国ブロック
- ・生涯学習：東北ブロック

◇特別委員会報告(11:30～11:50)

◇閉会式(12:00～12:10) ※次期開催市教育長挨拶：埼玉県川越市

◇視察研修(12:30～) ※③コース参加

- ①：「長崎のもざき恐竜パーク」コース
- ②：「長崎原爆資料館」コース
- ③：「異国情緒のまち長崎」コース

5 内容及び所感

今年度の全国大会は、大会テーマ「生きる力を育む教育の在り方」として長崎県長崎市で開催され、2日間の日程を予定通り終えることができました。協議会事務局並びに大会実行委員の皆様のご尽力に心から感謝するものです。

議事では、すべての案件が承認され、会長には富山県富山市の宮口克志教育長が再任されました。また、5年以上の勤続者表彰(83名)では、本県からは小職が表彰されました。

文部科学省講話の『地方教育行政の充実』では、平成26年の地教行法改正から8年以上が過ぎ、地方教育行政の成果と課題の整理が必要であり、具体的な方策として、①教育委員会の機能強化・活性化、②教育長と首長との効果的な連携の在り方、③学校運営の支援のために教育委員会が果たすべき役割などを明確にすることが必要。『GIGAスクール構想の推進』では、資料により「1人1台端末を授業で活用している小学校の割合」も示され、岩手県は[ほぼ毎日]が39.8%(47番目)で全国平均は63.6%という状況で、今後の端末更新に向けある程度活用実態を示す必要があると感じた。『不登校児童生徒への支援・いじめ対策等』では、令和4年度の全国の不登校児童生徒数は約29万9千人で、そのうち90日以上欠席が約16万6千人(55.4%)、学校内外で相談指導を受けていない児童生徒が約11万4千人(38.2%)となっており、いずれも過去最高であったこと。令和4年度の全国のいじめの認知件数は約68万2千件、いじめ重大事態は923件で、そのうち約4割が事前にいじめとして認知されていなかったこと。いじめ問題への対応として、重大ないじめ事案等は警察に相談・通報を行うなど、日常的に学校と警察が



情報共有すること(R5.2.7 文科省通知)などが話されました。『メンタルヘルス』では、令和4年度の「精神疾患による病休者数」は6,539人(過去最多)で、教職員のメンタルヘルス対策は喫緊の課題となっており、教職員が一人で悩みや不安を抱え込まないよう環境整備を図るなど、メンタルヘルス対策や働き方改革の取組等に一層積極的に取り組む必要があること。『教師の養成・採用・研修等の一体改革』では、今年度から「全国教員研修プラットフォーム」を導入し、研修の申込・受講や受講履歴の作成・閲覧などの効率的・効果的な運用が可能となったこと。『夜間中学の設置促進・充実』では、既設夜間中学は、全国23都道府県(11)・指定都市(12)に44校設置されており、令和6年度には53校になる予定。今後はすべての都道府県・指定都市に少なくとも1校は設置されるよう推進する予定とのこと。『小中学校の適正規模・適正配置』では、文科省では小中学校の学校規模(学級数)の標準(12学級以上18学級以下)を設定しているが、児童生徒の教育条件や地域コミュニティなどを考慮し、統廃合や小規模校の判断は、設置者である自治体が判断すべき。など、全17項目の説明がありました。

教育研究部会では、第1部会の「教育行財政」(鹿児島県志布志市、鹿児島県出水市)に出席し、志布志市の「教育行財政」では、小学校児童数の減少を受け、これまでに学校・学校運営協議会と連携して学校の在り方を検討し、令和8年4月には施設一体型の小中一貫校が開校する予定で、そのほか2中学校区から小中一貫校並びに義務教育学校の申し出があるとのことでした。出水市の「郷土の誇りを胸に夢を追い 未来を拓く出水の人づくり」では、平成16年から小規模校対応策として、特認校制度(小規模校での少人数の細やかな指導や豊かな自然での体験活動を希望する区域外の保護者・児童生徒を受け入れる制度)を導入し、特認小学校5校(特認生93/161人)、特認中学校2校(特認生64/84人)を設置し成果を上げており、通学は基本的には保護者の責任で行うが、通学補助もあるとのことでした。

また、分野別研究発表では、『教育行財政』は京都府宇治市「家庭・学校・地域でささえる宇治のひとづくり・まちづくり」、『学校教育』は愛媛県宇和島市「新しい時代の教育と地方創世の実現に向けて～ALL宇和島の共育の推進～」、『生涯学習』は秋田県能代市「能代市の生涯学習～学び合う感謝と思いやりにあふれる“わ”のまち能代～」の3分野で発表があり、それぞれの自治体の特色ある実践を聞くことができました。

アトラクションでは、3団体の発表があり、長崎市唯一の女性だけの龍踊りでは、約100kgの龍(頭だけで約10kg)を女子高生が大きく動かしながら舞う姿や高校生によるマーチングバンド、力強い太鼓の演奏など、素晴らしい演目で大いに楽しませてもらいました。

来年度の全国都市教育長協議会研究大会は、令和7年5月15日(木)～16日(金)に埼玉県川越市で開催されます。



【寄贈関係】

1 楽器の寄贈

○日 時 令和6年5月23日(木) 10:00~

○場 所 黒沢尻幼稚園

○寄贈者 西部開発農産(照井渉 常務取締役)

東北銀行(阿部英則 北上営業部長)

○寄贈品 幼稚園児向け楽器

黒沢尻幼稚園…スネアドラム(1)、ドラムスタンド(1)、ピアニカ(15)

更木幼稚園…バーチャイム(1)、シンバルスタンド(1)

江釣子幼稚園…ミュージックベル(1式)、シンバル(1)、

藤根幼稚園…タンブリン(5)、木琴(1)、木琴スタンド(1)

○内 容

この度の寄贈は、東北銀行から融資を受けた西部開発農産の金利の一部を寄付する「地域貢献寄付型ローン」の一環で、照井元教育委員のご厚意で、市内公立幼稚園への楽器の寄贈が決まったものです。当日は、黒沢尻幼稚園の年長組の園児に出席していただき、寄贈式を開催いたしました。幼稚園の楽器の買い替えもなかなかできない中での寄贈でもあり、大変感謝しているところです。子どもたちには、楽器の演奏を通して音楽の楽しさに触れる機会にしてもらいたいと思います。



2 絵本の寄贈

○日 時 令和6年5月24日(金) 16:00~

○場 所 本庁舎「庁議室」

○寄贈者 ジャパンマテリアル(田中久男 取締役社長)

○寄贈品 絵本「ホタルの光をつなぐもの」(福岡伸一 著) 36冊

○内 容

著者の福岡伸一氏(青山学院大学教授)は、大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーとしてパビリオンをプロデュースしており、ジャパンマテリアル社は万博パビリオンのゴールドパートナーとして協賛していることから、今回の絵本の寄贈となりました。

当日は著者の福岡氏(福岡ハカセ)や小学校を代表して黒東小児童3名、7月に開催される「福岡ハカセの読書会 in Kitakami」の進行役を務める黒北高放送部生徒2名にも同席していただきました。今回の絵本は市内小学校(各2冊)の図書室や市立図書館・hoKkoなどに置く予定になっています。



【各種コンクール・大会・表彰関係】

1 第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会(3/27・28 東京)

◇男子11-12歳クラス

星 晟矢(JSS 北上スイミングスクール所属、大会時二子小6・現北上北中1)

<100m自由形> 2位(53.95秒) 県学童新記録

<50m自由形> 7位(25.20秒) 県学童新記録

<50mバタフライ> 7位(26.86秒) 県学童新記録

2 暗算検定試験

<暗算1級満点合格> 竹内悠真(上野中2)、斎藤詩麻(黒東小5)

【叙位・叙勲】

◇遊佐 誠氏(歳)…瑞宝双光章 令和6年3月1日 ※5/30伝達

以上で事務報告を終わります。